

バート・ランカスター

Burt Lancaster

生年月日 1913/11/02

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク

没年 1994/10/20

関連人物 ジョアンナ・ランカスター（次女）
ビル・ランカスター（次男）

【バイオグラフィ】

■本名はBurton Stephen Lancaster。五人兄弟の四男として生まれる。家庭は貧しかったが、少年時代から映画が好きで、銀幕で大活躍するフェアバンクスやヴァレンティノを観て育つ。高校の頃からスポーツの才能を発揮し始め、幼なじみのニック・クラヴァットと組んで活躍。NY大へ進むが2年で中退し、クラヴァットと共に“ラング&クラヴァット”というアクロバット・チームを結成してサーカスなどに出演した。しかし39年の公演中に指を負傷してチームは解散。様々な職を経て42年に海軍に従軍。慰問ショーの演出兼出演者として活動した。除隊後NYで職探しをしていた時に舞台のプロデューサーと出会い45年にブロードウェイ・デビュー。この時共演したサム・レヴェンの紹介で後にプロデューサーとなるエージェントのハロルド・ヘクトと出会い、ハル・B・ウォリスと契約して46年「殺人者」で映画デビューとなった。しかしハリウッド・システムの映画製作に疑問を感じ、48年ヘクトと組んで独立プロダクションを設立。「真紅の盗賊」などのダイナミックな冒険活劇を連発してヒットを飛ばした。その後ジェームズ・ヒルが参加して娯楽と芸術性を持ち合わせた作品を数多く製作。独立プロの先駆者的存在となった（代表作は55年の「マーティ」など）。俳優としては「地上（ここ）より永遠に」あたりから演技力を発揮。多くの作品に出演作を重ね、「エルマー・ガントリー／魅せられた男」でアカデミー主演賞を受賞した。60年代からはヨーロッパに招かれヴィスコンティの作品などで更に演技の幅を広げ、その精力的な活動は70年代にも及んで息の長い充実した活躍ぶりを見せていた。80年に心臓発作を起こした以降は映画への出演は減り、TVが中心となったが「フィールド・オブ・ドリームス」では印象に残る演技を披露していた。結婚は2回で二人目の妻との間に生まれた次男ウィリアムは脚本家に、次女のジョアンナなプロデューサーになった。94年、心臓発作でこの世を去った。

【フィルモグラフィ】

ルキノ・ヴィスコンティの世界 (2008)	出演
裁かれた壁～アメリカ・平等への闘い～ (1991)	出演
モハメド・アリ／ザ・ファイターズ (1991)	出演
恐怖の航海／アキレ・ラウロ号事件 (前・後) (1990)	出演
ファントム・オブ・オペラ (1990)	出演
フィールド・オブ・ドリームス (1989)	出演 :アーチボルド・グレーム
ジブラルタル号の出帆 (たびだち) (1988)	出演
戦慄の黙示録 (1987)	出演
愛と野望のドイツ家 (1986)	出演
タフガイ (1986)	出演 :ハリー
バーナム～ショービズをきわめた男 (1986)	出演
鷺の翼に乗って (1986)	出演
トレジャー in メキシコ (1984)	出演
ローカル・ヒーロー／夢に生きた男 (1983)	出演
バイオレント・サタデー (1983)	出演 :マクスウェル・ダンフォース

スティーブ・マーティンの 四つ数えろ (1982)	出演
マルコ・ポーロ／シルクロードの冒険 (1982)	出演
CATTLE ANNIE & LITTLE BRITCHES (原題) (1981)	出演
アトランティック・シティ (1980)	出演
狂える戦場 (1980)	出演
ズルー戦争 (1979)	出演
戦場 (1977)	出演 :エイサ・バーカー少佐
ドクター・モローの島 (1977)	出演 :ドクター・モロー
合衆国最後の日 (1977)	出演 :ローレンス・デル
1900年 (1976)	出演 :アルフレード・ベルリンギエリ
ビッグ・アメリカン (1976)	出演
エンテベの勝利 (1976)	出演 :シモン・ペレス国防相
カサンドラ・クロス (1976)	出演 :マッケンジー
家族の肖像 (1974)	出演 :教授
真夜中の男 (1974)	監督, 脚本, 出演
ダラスの熱い日 (1973)	出演 :ジェームズ・ファーリントン
スコルピオ (1973)	出演
ワイルド・アパッチ (1972)	製作, 出演 :マッキントッシュ
追撃のバラード (1970)	出演, 製作総指揮 :バルデス
追跡者 (1970)	出演
大空港 (1970)	出演 :メル・ベイカースフェルド空港長
大反撃 (1969)	出演
さすらいの太空 (1969)	出演
泳ぐひと (1968)	出演
インディアン狩り (1967)	出演 :ジョー・バス
プロフェッショナル (1966)	出演 :ビル・ドルワース
ビッグトレイル (1965)	出演
大列車作戦 (1964)	出演 :ラビッシュ
愛の奇跡 (1963)	出演
5月の7日間 (1963)	出演 :ジェームズ・M・スコット将軍
山猫 (1963)	出演 :ドン・ファブリツィオ・サリーナ公爵
秘密殺人計画書 (1963)	出演
終身犯 (1961)	出演 :ロバート・フランクリン・ストラウド
ニュールンベルグ裁判 (1961)	出演 :エルンスト・ヤニング
明日なき十代 (1960)	出演 :ハンク・ベル
エルマー・ガントリー／魅せられた男 (1960)	出演 :エルマー・ガントリー
許されざる者 (1959)	出演 :ベン・ザカリー
悪魔の弟子 (1959)	出演
旅路 (1958)	出演
深く静かに潜航せよ (1958)	出演 :ブラッドソー
成功の甘き香り (1957)	出演 :J・J・ハンセッカー
OK牧場の決斗 (1957)	出演 :ワイアット・アープ
雨を降らす男 (1956)	出演 :スターバック

空中ぶらんこ (1956)	出演
南海ピンク作戦 (1955)	出演
バラの刺青 (1955)	出演 : アルヴァロ
ケンタッキー人 (1955)	監督, 出演
ヴェラクルス (1954)	出演 : ジョー・エリン
アパッチ (1954)	出演 : マサイ
白人酋長 (1953)	出演
地上 (ここ) より永遠に (1953)	出演 : ウォーデン曹長
愛しのシバよ帰れ (1952)	出演 : ドクター・ドレイニー
真紅の盗賊 (1952)	出演, 製作 : バロ
復讐の谷 (1951)	出演
タルファ駐屯兵 (1951)	出演
アメリカ野郎 (1951)	出演 : ジム・ソープ
快傑ダルド (1950)	出演 : ダルド・バルトリー
裏切りの街角 (1949)	出演
欲望の砂漠 (1949)	出演
暴れ者 (1948)	出演
私は殺される (1948)	出演 : ヘンリー・スティーヴンソン
暗黒街の復讐 (1948)	出演
真昼の暴動 (1947)	出演
ハリウッド・アルバム (1947)	出演
砂漠の怒り (1947)	出演
殺人者 (1946)	出演 : スウェード